令和８年１１月５日市長定例記者会見 会見録

◆司会
それでは定刻となりますのでただいまから 11 月 5 日静岡市長定例記者会見を開会いたします。本日の発表案件 2 件ございます。1 件目が 11 月補正予算案の概要について、2 件目が葵区広報キャラクターデザイン案の葵区民投票の実施についてでございます。それでは難波市長お願いいたします。

◆市長
はい、よろしくお願いします。
それではまず、11 月の補正予算についてご説明をいたします。
予算の総額ですけれども、この一般会計で 21 億 2810 万円。債務負担行為がこの中にあります。そして特別会計 15 億 7890 万そして企業会計 5 万円ということですが、こちらはいずれも債務負担行為があります。
全体としては、「誰もが安心して暮らし、幸せを実感し住み続けたいと感じられるまち」、これ第 5 次総合計画の中でこういうまちにしたいと目標としているところですけども、その実現のために今回の補正予算を計上しております。
具体的内容については個別の資料でご説明をいたします。
それでは、次へお願いします。
まず子育て支援の充実と地域福祉の推進ですが、子供の屋内遊び場の整備です。静岡市は雨の日に安心して子供を遊ばせる場所がないということで、多くの子育て世代の皆様からお声をいただいておりました。
例えば焼津であるとか島田ですね、そういった充実した施設があるんですけれども、遠くまで行かないといけないということでぜひ市内で作ってほしいという声がありました。
今までは廃校を活用したり、市民文化会館の一部を活用したりしておりましたけれども、今回本格的な施設を整備することといたしました。ただし、これは旧蒲原の保健福祉センターですけれども、ここが空きましたのでここを活用してこれを全体の子供の遊び場にしようということです。
なぜ補正予算なのかということですけども、こちらですね。当初は旧蒲原保健福祉センターの空いたところが 2 階 3 階でしたのでそこだけ使う予定でしたけども、1 階の部分も空いたということです。別の理由で空いたので、それも全体に含めて子供の遊び場にするという計画、事業になります。
面積としては、これまで 2 階と 3 階合わせて 1388 平方メートルでしたが、今回は 3 階まで入れますので全部で 2464 平方メートルというかなり広い施設になります。

この関係で広げることになったので、当初は早めに設計等を行ってやる予定でしたけれども、もう1回見直したので設計が少し遅れるということになります。そのために今年度予算は減額をして、そして全体の予算は増額をするということになります。予算の総額は3億6357万円から、総額4億6357万円に約1億円の増ということになります。
今までは2階3階でしたのでちょっと使いづらいとこもありますが、1階も含めて全体を使うことになりますので、例えばベビーカー置き場だとかバリアフリーであるとかそういうことが非常にやりやすくなりますので、非常にいい施設になると思います。ちょっと位置図がこれに入ってないと思いますけども、新蒲原駅のすぐ横になります。駅から非常に近いのでＪＲで行っていただいてもいいですし、それから駐車場も広い駐車場を用意しますので駐車場を使っていただいてもいいので、車でも電車でも非常に使いやすい場所になると思います。施設は規模も増やすこともあって、開館は少し遅れて2029年の2月になります。こちらは以上です。
次です。
次は医療的ケア児等支援センターの設置ということですが、これについては今年の7月に医療的ケア児およびその家族に対する支援に関する法律という国の法律が改正されました。これまでの支援対象が医療的ケア児等でしたけども、これから医療的ケア者、重症心身障害者、成人後に医療的ケアが必要となった人あるいはその家族ということで、対象が大幅に拡大されました。そして来年の4月からになりますけど、都道府県だけではなくて政令指定都市もこの医療的ケア児支援センターを設置するということが可能になりました。
これを踏まえて、今までこの医療的ケア児等に対していろいろ支援をしていましたがこういった対象も広がったということがありますので、新しくこの医療的ケア医センターを拡充してサービスを充実しようということです。コーディネーターの配置であるとかそういったことになります。この準備のための債務負担行為の予算計上ということになります。
次お願いします。
次は就労困難者支援事業ですけれども、これも債務負担行為になります。
来年の4月にこれも就労促進事業を統合した新しいサービス内容を提供するようになるので窓口を設置するので、そのための準備のための予算計上ということになります。今まで高齢者等就労促進事業というものと、インクルーシブ雇用推進事業の二つの事業をやっておりましたけども、もうこれをあわせて全体としてサービスを提供する窓口をつくるというものです。
次お願いします。
それから4番目は市立清水病院に対する補助金になります。

これは 8 億 2000 万円を一般会計で一般財源を手当することになります。これはなぜかというと、今この市立清水病院については運営の見直しについての検討を進めておりますけれども、このところずっと入院外来患者数が減少しておりまして収益悪化が続いていますが、そのため 2024 年度決算で実質 22 億円の赤字、2025 年で 29 億円の赤字と拡大をしてまいりました。今年もさらにこの赤字幅拡大をする見込みになっています。従って今の状態ですと、来年の 2 月にはこの運転資金が不足をするという状態になります。いわゆるキャッシュフローが回らなくなるという状況になります。この経営改善に今取り組んで、来年の 4 月の指定管理の導入ということももちろんありますけれども現年 2026 年度において、しっかり経営改善をしていかないと赤字が広がってしまうわけで、そのためにみんなで努力をしていただいているわけですけども、やはりそこはまとまっていないということで収支は厳しい状況にあります。
この病院どうしても維持をしていかないといけませんので、この運転資金が不足する事態に直面をすることを避けるために緊急に 8 億 2000 万円を追加補助して、運転資金の確保をしようということになります。2026 年の決算見込みということですけど、今まだ見込みですので、こういう見込みもありますけどもこの部分の見込みの問題よりも、とにかくこの見込みからすると運転資金が焦がしうるという状況を避けるために導入するということになります。
次お願いします。
地域経済の活性化ですね。やはり稼ぐ力を高めていこうということです。
これは昨日、県とそれからホビー協と市と三者で発表をさせていただきました。東静岡のグランシップの横、この芝生広場一部に新しい模型文化発信施設をつくるという計画構想ということになりますけれども、あくまでまだ候補地ということになりますが、そのためにここが建設に適地かどうかということをしっかりと地質調査をしないといけないので、その地質調査のボーリングですね、ボーリング等を行うための調査費を今回計上しております。
はい、次お願いします。
次は空き家の建替え促進事業です。
静岡市は人口減少しておりますけどもまだ世帯数はほぼ今横ばいぐらいになっているかもしれませんが、ずっと世帯数は増加をしてきています。従って住宅需要というのは継続的にあるわけです。さらに地価が非常に高いというのが特徴です。周辺の市、町比べて地価が高いということです。従って土地価格の上昇も続いています。そうすると、特に若い世代の方は新しく土地、家を買うことになりますので、この高騰分が非常に買うときに厳しい状況になるということになります。既に土地をお持ちで住み替えの方は今ある土地を売却して次の土地ということですので、地価が少々上がっても上がった分は売却のところで

利益を得られるわけですけども、利益というかそれが次のところの資金に繋がるわけですけども、新規に購入される方はその新しい高くなった土地をそのまんま高い値段で購入しないといけませんのでそこが若い世代にとっては非常に厳しいという状況にあります。
その一方で静岡市はこれからもそうですけど、空き家ですね、これが非常に増えている状況にあります。従ってこの空き家を有効活用していくというのが非常に大事になってきます。その取り組みもやっておりますけども、もう一つ大事なのは、空き家もそのまま流通できる空き家とそれからもうちょっとこれは除却ですね。対応年数もなくてですね、これ要は解体をして、除却って言っていますけど、解体して次の新しい家を建てるということが必要なところがあります。これが、そういうその売却や利活用が困難な空き家ですけれども、流通をしないで放置されてどんどん状態が悪化をしていくっていう空き家が増えてきています。それからもう一つは土地が流通されないものですから、土地の値段もやっぱり高止まりをするということがあります。従って放置期間の長期化によって状態が悪くなった空き家については倒壊等の危険もありますので、それは撤去、解体をしていくというのが必要です。そしてその後解体されたところについては、流通に回していくということが必要だということになります。そのためにこの補助制度を作りました。空き家建て替え促進事業補助金ということですけども、1 件 100 万円までで空き家を解体するときに 100 万円補助しますという制度を作りましたけれども、当初予算で 80 件見込んでおりましたけれども非常に需要が多くてですね。そういうことであれば今まで補助金がないので躊躇されていた方々が、それだったら空き家を解体しましょうということで、もう既に申請がこの 80 件を上回っているという状況になります。従って今回もこの補正予算で、この倍の 80 件を今度 160 件まで増やしていこうということになります。これも非常に大事な事業ですので、もう上限設けなくて今回 8000 万円の事業費を補正しておりますけども、どんどん需要が出てくればまた改めて補正をするということを、年度内補正をするということもあり得ると思っていますので、とにかく長期放置になっている、長期というのはなくてもいいんですけど放置状態になっている空き家について、解体して流通に回したいという方はぜひこの制度をご活用いただければと思います。
次お願いします。
次は文化芸術スポーツを活かしたまち作りですけども、これカンヌ花火芸術祭最高賞受賞者招聘ということですけども、姉妹都市の間で花火交流をしておりますけれども、2025 年度にカンヌの花火芸術祭で、国際芸術祭で、清水港まつりの会場花火が招待をされました。イケブンさんという会社になりますけれどもそこで最高賞を取ったということになります。

これ招待されて行ったわけですけども、招待されていて最高賞を取ったということで、今度はそのお返しということになりますけれども、2027年の来年の清水港まつりで今度はカンヌで優勝されたチームを静岡に招待して披露をしようという事業になります。
2026年はフィンランドのチームが優勝したということですので、フィンランドチームが静岡に来てその花火を披露していただきますけども、フィンランドから花火を持ってくるんじゃなくて、そのフィンランドチームの監修のもと静岡のチームが花火を製作してそれを打ち上げるという事業になります。そのために準備のための債務負担行為が入っております。
はい、次お願いします。
清水日本平運動公園球技場、ＩＡＩスタジアム日本平ですけどもここの改修になります。ここはずっとスタンドが老朽化してきたので、ご寄付をいただいて寄付金を元にずっとこの改修をしてきました。
メインスタンドの改修が2025年6月の補正で、2025年11月にはバックスタンド。今度はこのサイドスタンドの改修をしようということです。東西のサイドスタンド1万席の更新をするということで、3億3440万円で実施したいと思っています。ここはやっぱりＪリーグの試合で使われていますのでそのオフシーズンを利用して一気に改修をするということで、来年の6月に改修をしますがそのための準備の費用を計上しております。これは全て寄付金からということになります。補正予算については以上になります。

◆司会
それではまず補正予算案についての質疑に移りたいと思います。質疑のある方は挙手のうえお名前を述べてお願いいたします。静岡朝日テレビさん。

◆静岡朝日テレビ
静岡朝日テレビの林です、よろしくお願いします。
IAIスタジアムの改修に関してなんですけど、これは今回の補正でサイドスタンドを改修することで一段落するということでよろしいでしょうか。

◆市長
はい、そうなります。ほぼ全てのスタンドの、スタンドというのは椅子が改修できるという状態になります。

◆司会
その他いかがでしょうか。はい、静岡新聞さん。

◆静岡新聞
静岡新聞の岡田です、よろしくお願いします。
IAI スタジアムの改修のことについてお聞かせてください。これで一段落するということですけれども、ふるさと納税を活用したこういったサポートをしたいという企業さんも多いと思います。今後また来年度以降になるかと思うんですけれども、寄付があった場合ですとかまたちょっと違う使い方とかそういったことを考えてらっしゃるのか聞かせてください。

◆市長
まず寄付される方のお考えですけどもやはり今のスタジアムの状況を心配されて、いろんな方からご寄付をいただいています。トイレの改修であるとかそういうこともやってきましたので一段落をしていますけど、まだ老朽化していて手当をしていかないとこがいけませんので。先日も、例えば外壁のとこが落ちたりしているというところがあって緊急補修をしましたけど、そういうとこもありますのでそういったことに使ってほしいということで、ご寄付をいただける可能性もあります。ご寄付はもう大変ありがたいので期待をしておりますけど、やはり寄付される方は、見てちょっとこれではねっていうスタンドの状況だとかトイレの状況だとかというのを心配されて寄付いただいていますので、まだそういうとこはいつも残っていますのでそういうところでまたご寄付をいただければと思っています。

◆司会
その他いかがでしょうか。補正予算案の関係よろしいですか。それでは補正予算案の関係については以上にしたいと思います。それでは二つ目、葵区広報キャラクターデザイン案の葵区民投票の件お願いいたします。

◆市長
葵区の広報キャラクターですけれども、これについてデザイン案を募集していました。プロアマを含む幅広い年代から 477 件の応募をいただきました。この応募作品の中から候補 5 作品を選定し、この 5 作品について区民投票を行ってキャラクターのデザインを決定したいと考えております。今日からこの区民投票を開始いたしますので今回お知らせをするというものです。
今回の内容については、これ一生懸命やっている望月課長からご説明をしてもらうのが一番いいかなと思いますのでおまかせいたします。お願いします。

◆葵区役所地域総務課
葵区役所地域総務課長の望月と申します、よろしくお願いいたします。
今回新キャラクターを募集したということで、市長の方からもお話があった通り 477 件もの応募をいただきました。その中から選定委員会の審査を経まして候補 5 作品を選出しました。
区民投票という形になるんですけれども、約 1 ヶ月間 11 月 5 日本日から 12 月 4 日まで投票をやりまして、その後デザインを決定しまして 1 月上旬にデザインの発表。それから名称の募集もしていくんですけれども、実はデザイン案を今回決定した後に名称の方も区民投票という形で募集をしたいと考えております。最終的に 3 月下旬にキャラクターのデザインと名称両方とも発表する形になるんですが、区民の皆さんに 2 回ほど投票という形で関わっていただくことで、より区民の皆さんに愛し愛される親しみやすいキャラクターとして進めていきたいと考えておりますので、ぜひ皆さんに投票をいただきたいと思いまして、ぜひ周知の方をお願いしたいと思います。葵区民と申し上げましたが、葵区に住んでいる方だけではなく通勤、通学、通園している方も対象となりますので、ぜひよろしくお願いいたします。
今この 5 作品が最終候補という形で選ばれております。投票方法ですけれども 3 種類ございまして、電子投票、直接投票あと郵便投票という形の 3 種類を用意しております。電子投票の方なんですけれども、こちらのチラシの方にも二次元コードをつけておりますけれどもロゴフォームの方から投票していただく形になります。ただ今ロゴフォームの方がちょっと全国的に不具合が生じておりまして、復旧次第投票できるような形になるんですけれども、予定としては本日 16 時以降が復旧見込みというふうに聞いておりますが、でき次第当市のホームページですとか、葵区役所のＸをやっておりましてそちらの方でもお知らせするようにする予定でおります。
直接投票ですけれども、場所としましては葵区役所の 1 階の地域総務課の前、それから葵区内の生涯学習交流館の清沢、大川、大河内、梅ヶ島、玉川の 5 ヶ所、それから生涯学習センターのアイセル、西部、東部、北部、美和、藁科、西奈の 7 ヶ所、あと井川支所という形で葵区内の施設に設置しまして直接投票していただけるような形になっております。
あと郵便投票については、はがきでこちらの住所まで応募いただければと思います。
括弧 4 のところに投票時の記載事項ということで、当事者の氏名、それから年代、投票者の住所、こちらは町名までですけれども例えばこちらの市役所にお勤めの方ですと静岡市葵区追手町まで書いていただく形になります。
あと選んだ作品の番号ということで 1 人 1 票いただける投票していただけるよ

うな形になりますので、ぜひ皆さんご参加いただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

◆市長
それぞれのキャラクターについてはこうやって性格だとか得意だとか趣味、作品に込めた思いも書いてありますのでこれも参考にしながら、共感ができるようなものやこれいいねって思えるようなのをぜひ投票をしていただければと思います。

◆司会
それではただいまの葵区広報キャラクターの件につきまして質問のある方は挙手の上、質問をお願いいたします。いかがでしょうか。中日新聞さん。

◆中日新聞
中日新聞の飯盛です、よろしくお願いします。
市長この 5 案を見て所管というかあおいくんと比べてどうですか。

◆市長
あの所管は何もありません。何か投票に影響があるようなお話は一切できませんので。私住所は葵区ではありませんが一応勤務先は葵区ですので、投票権はあるかなと思っていますので、投票はしますが特にコメントはございません。

◆中日新聞
５案のどれがいいとかそういうのはあれだと思うんですけど、なんか全体的にいいデザインが揃ったなみたいなのはありますか。

◆市長
全体に何かかわいい感じのは多いですね。他の 477 件いろいろあったようですけども、私選定権はないので選定には関わっていませんけども、全体として見てやはりかわいい感じのキャラクターが多かったですね。

◆司会
それでは静岡新聞さん。

◆静岡新聞
静岡新聞の岡田です、よろしくお願いします。

直接関わるわけではないんですけれどあおいくんの著作権の問題ですとかそういったことでなかなか利用が難しかったっていうところの背景があるということで今回募集しているということなんですけど、あおいくん自体は引退みたいな形になるのか、今後その使われ方というか併存していくっていう形なのか、どういった形を考えているのか教えていただけますでしょうか。

◆市長
引退ではなくて卒業ですので。まだ、卒業したということはいるということですので、どういう形になるかも当然制作者の方とお話もありますけど、今何かその辺の話ありますか。

◆葵区役所地域総務課
著作権の方とできているものとかをどうしていくかとかいうところをまた調整していくことになるものですから、すいません現段階ではまだ調整中ということになります。

◆市長
卒業したので、そこに存在はあるわけですので。非常に人気ありますので着ぐるみにしてといいますか、著作権の問題があって展開の幅が狭いという課題があってこういうことになりましたが、あおいくん自身については非常に人気もある、愛されキャラでもありましたのでそこは完全に引退じゃなくて卒業ということで、何らかの形で活用させていただければと思いますけども、やはり著作者のご意向もありますから、そこはしっかりと調整をしていきたいと、ご相談をしていきたいと思っています。

◆司会
その他いかがでしょうか。よろしいですか。それでは以上をもって葵区の広報キャラクターの件について終了したいと思います。それでは続きまして幹事社質問に参りたいと思います。本日の幹事社ＳＢＳさん、よろしくお願いいたします。

◆ＳＢＳ
幹事社ＳＢＳの植田です、よろしくお願いします。
今回２点伺わせていただきます。まず１点目ですが、リニア中央新幹線の静岡工区を巡って、工事を請け負うゼネコンが談合事件による行政処分を受けた影響で年内の着工が難しい状況となりました。静岡市としても今後動向が重要か

と思いますが、今回の着工先送りについてどのように受けとめていらっしゃいますでしょうか。

◆市長
着工の時期についてはＪＲ東海さんの判断事項となりますので、特にコメントはありません。市がコメントする内容ではないかなと思っております。
　ただ今回の施工会社が有罪判決を受けたことによって今回着工が延びるということですけども、この判決は技術的な問題でその判決を受けたわけではありませんので今までいろいろ検討してきましたけども、その内容に影響されるものではないと考えております。以上です。

◆ＳＢＳ
ありがとうございます。続いて 2 問目ですが来年春の静岡市長選について伺います。前回も少し質問上がっていましたけれども難波市長前回の選挙に当たりまして、4 年前の 2022 年 11 月 11 日に正式な出馬表明をされました。
今回も市長選まで残り半年を切っていますけれども、次期市長選に立候補するお考えはありますでしょうか。また出馬の意向につきまして、いつ頃どのような形で判断を提示されるお考えかお聞かせください。

◆市長
確かに 4 年前の 11 月 11 日でしたので、今思い出しているところでありますけれども。これから次期市長選に立候補する考えがあるのかどうかというお話ですけども、今やっていることいっぱいあって、今日もやりましたけれども。まだ解決すべきところそれから方向性をしっかり出していかないといけないものが今山積みになっていますので、現時点はそれに全力で取り組むというのが、そこに注力をしていくというのが大事だなと思っています。従って出馬については全く未定という状況です。以上です。

◆ＳＢＳ
その意向について、例えばいつ頃までに決断を出したいですとかそういった思いはありますでしょうか。

◆市長
はい、大事なことですのでいつまでも伸ばすって言いますか、判断しないというのはこれまたいろいろな面でご迷惑をおかけしますので、どこかの時期で判断をしないといけないと思っておりますけれども。出る出ないということで判

断しないといけないと思っていますけど、まだもうちょっと今時期についても未定という状況です。

◆ＳＢＳ
しつこくてすいません。出馬するしないも含めまして例えば市長会見、こういった定例の市長会見ですとか議会ですとか、また違った場を提供してご説明されるのかそのあたりはいかがですか。

◆市長
それも未定ということで全て未定ですね。あんまり考えていないという状況ですので、全て未定と理解をしていただければと思います。

◆司会
それではただいまの幹事社質問について、追加の質問がある方いらっしゃいますでしょうか。いかがでしょうか。それではテレビ静岡さん。

◆テレビ静岡
テレビ静岡の髙本です、よろしくお願いします。
先ほどの次期市長選への関連の質問なんですけれども、恐らく未定だと思うんですけれども、11 月議会がまもなく始まりますけれどもそこで恐らくどこかから質問が飛ぶことも予想されるんですけれども、その場でも今日と同じような回答の内容になるという風に理解していてでしょうか。

◆市長
どういう質問が出てくるのかもちょっとまだわかりませんので、それについてもなんとも言いがたいという状況ですね。
質問の内容を見てどうお答えするかということはそこで考えますし、いつも議会そうなんですけども、どういうお答えをするかっていうところは直前、あるいはその場で質問を聞いてその場で変えたりしていますので、そこの時点でどういうご質問が出るかによってどういう回答するかということになると思います。

◆テレビ静岡
ありがとうございます。ちょっとさかのぼるんですが今年の 7 月 21 日に市政報告会ということで開催されたかと思うんですけれども、その場でやはり経済界からも、市長を支えてほしいというようなお話もあったというふうに取材で

あったんですけれども、そういった経済界であったりとか市長の後援会の方にもまだ今のところ次期市長選についての話というのはされてないという認識でいいですね。

◆市長
はいまだです。ただいつまでもというわけにいかないので、適切な時期に判断をした上で表明をしなきゃいけないと思っています。ただまだ今それについて未定という状況です。

◆テレビ静岡
年内なのか、年明けすぐなのか、その辺りも全く未定ということでしょうか。

◆市長
いやさすがに年内のどこかではやらないと。それはいろんな面で、継続性の問題であるとか、刷新かわかりませんけど、迷惑かける可能性があるので、やっぱりそれは年内にはちゃんと発表しないといけないと思っています。
ただまだ今いつかと言えるような状況ではないと思っています。

◆司会
その他の質問いかがでしょうか。よろしいですか。それでは幹事社質問についても以上といたします。それではここからその他の質疑に入りたいと思います。質問のある方挙手の上、質問をお願いいたします。はい、静岡朝日テレビさん。

◆静岡朝日テレビ
静岡朝日テレビの林です、よろしくお願いします。
私から 2 件ございます。1 件目が昨日も検討委員会が開かれましたけれども、静岡市教育委員会が市立の中学校に対して標準服を導入するということになりましたけれども、もしご所感があれば教えてください。

◆市長
はい、標準服の導入ですね。これ教育委員会で決めることですので私からとやかく申しあげてはいけない事項だと思っています。
ただやっていることがいいか悪いかっていうと、非常に良いことをやっているんだなと私は思っています。
導入の狙いですけれども、やはり市立の中学校全てが統一した学生採用すると

いうことで同一のモデルでみんな製作数といいますか着数が増えますから、そういうスケールメリットを活かして費用も下がると聞いておりますので、それも大事かなと思います。それから猛暑への対策であるとか、あるいはこの縫製をどうするかあたりで生徒さんのいろんな例えば刺激過敏とかそういうこともあるので、そういった個々の生徒さんの特性にも対応できるような制服にするというふうに聞いていますので、非常にいい取り組みではないかなと思います。
それから前から思っていたんですけども、やはり高価なものですから次の方に使っていただけるっていうこともあり得るわけで。それが標準服になってくるといろんなところの自分の学校以外のとこにもお譲りできたりしますから、今の時代、環境負荷の低減であるとかＳＤＧｓだとかそういった点から考えてもいい取り組みではないかなと思っています。

◆静岡朝日テレビ
ありがとうございます。あともう 1 点伺いたいんですが、10 月 1 日時点で静岡市の人口が千葉県の船橋市に抜かれてしまいました。9 月 1 日時点のものが先日ニュースでぱっと出ましたけれども、受け止めを伺えればと思います。

◆市長
2025 年の国勢調査の結果を見て年内には船橋市が静岡市の人口を上回るだろうなと想像していましたので、その通りになったということです。
人口が船橋市の方が多くなったからといって静岡市がやることが変わるわけではありませんので、静岡市としてやるべきことをしっかりやると。これは 4 次総ではなくて 5 次総ですね、4 次総を改め 5 次総にしたというところもやはりそこの人口減少についての危機感をしっかりと示した上でどういった対応していくかということ、取り組んでいくっていうことが 5 次総の一つの目的になっていますので、その点で 5 次総に定められたことを、示されたことをしっかりやっていくというのが必要だと思っています。
ただ一言だけ言うと、船橋市と静岡市はやはり状況が全然違っています。まず静岡市は中部圏の中核都市であるというところですね。人が集まってくる街なんですね。ですから昼間人口が増えるっていう街で、かつ静岡市にお住まいの方も静岡市内で仕事している人が非常に多いんですね。ですから静岡市で大事なのはこの静岡市でしっかり仕事を作っていくっていうことをしないと、この、中核中枢都市圏の全体の活性化に繋がらないということですので、やはりそこのことを静岡市はやっていくのが必要だと思っています。もちろん静岡市の人口の減少の原因は前からよく言っていますけども、大学、専門学校等を卒

業した後、ここに残って仕事をしたいという魅力ある、彼らの希望に合う仕事がないのでどうしても流出せざるを得ないっていうところがあるので、やっぱりここは仕事を作るというところですね。若い方々の仕事を作るということが長年課題で、そこは十分取り組めていなかった結果が今の状況になっているということですので、それをしっかりやっていくということですね。
船橋市は、ここは例えば東京への通勤圏になっていますので、仕事は東京にあって住まいは千葉の船橋にあるっていう場合が非常に多いですから昼間人口は減るわけですね。ですから仕事を作るということを船橋はそんなに意識をしなくても他の場所で仕事が作られるので、東京の雇用は増えていますので、というか東京の経済は非常に活性化していますので当然新しい仕事はどんどん若い人の仕事がある。それに対して船橋から通勤をしていけばいいので、船橋はやはり住環境をしっかり整えるというのがやはり一番大事な仕事ではないかなと思います。
従って静岡市の住環境を整えていくっていうのが大事で、この住んでいる人が住みやすい街にするというのは大事ですけれども、それだけではやはり人口問題は対処できないということで、やはり地域ごとにその人口減少の理由はありますので、静岡市の場合は若い世代の雇用の創出というのが一番の課題ですのでそれに取り組んでいくのが大事かなと思っています。

◆司会
その他の質問についていかがでしょうか。よろしいでしょうか。

◆市長
皆様ちょっと一言追加で皆様に感謝申し上げたいんですけど。
最近いろいろ報道をしてくださっていて、特定の例を挙げるのはいかがなものかなと思いますけど、先日テレビ静岡さんの大学についての報道ありましたけど、やはりデータに基づいてすごくいいことを報道されているなと思いましたし、あるいは産経さんだったと思いますけど、災害時協力井戸の問題であるとかそういったことでやっぱりデータをしっかり出した形で何が大事なのかということを報道していただいていますので、やはり市政も根拠と共感に基づく政策執行と言っていますけど、やはり我々もできるだけこういうデータを出してそしてなぜそれが必要かということをご説明していきたいと思っていますけれども。先ほどの静岡大学と浜松医科大学の問題は市政の問題ではないですけど、ああいう報道があると非常に我々としては勉強になるなと思っておりますので、ただすいません感想だけでございます。失礼いたしました。

◆司会
皆様せっかくなのでその件について質問よろしいでしょうか。よろしいですか。はい、それでは以上で静岡市長定例記者会見終了となります。ありがとうございました。次回の会見につきましては 11 月 19 日木曜日となりますので、よろしくお願いいたします。